

2026年 7月 3日

活動報告書(4月～ 6月)

プロジェクト名:ライフトレーダー

作成者:牧原優太

1. 4月～6月の目標

アプリの試作品を完成させる
そのための人材確保、アプリ化への方法の模索

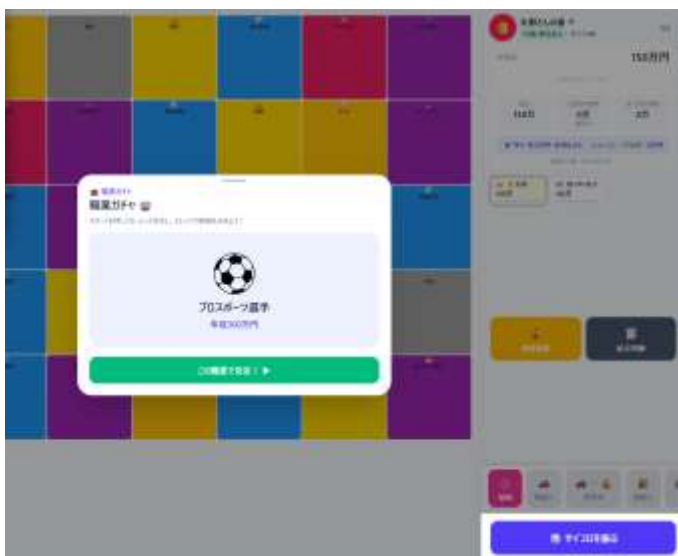
2. 活動内容とその成果

*イベント別、チーム別、月別などカテゴリごとに分かりやすく分け、自由に記述してください。画像添付可。

前半に関してはそれぞれ就活なども忙しく難しい部分は多かった。5 月以降徐々にチームとして活動を再開し始め、リーダーの助言よりゼミ内で AI を使ったプログラミングをしている人に協力を依頼。班員にやり方を引き継ぎ、班内で開発、改善ができる体制を構築した。

また、ゼミ内での活動においても、タナベコンサルティングの河村さんはじめ、様々な方にゲームをプレイしてもらって、改善に注力した。

以下は試作段階のアプリの写真である



3. 今後の活動予定

7 月にはゼミ合宿があり、そこでも様々な方の意見を聞くことができるため、方向性に関しては少し動く可能性はあると考えているが、現時点での方向性を書いておこうと思う。

今後はアプリの改良を続けていく一方、実際に教育現場への導入を考えたときに、どのようなアプリにしていくなが必要なのかということが分かっていないため、実際の現場へのヒヤリングと模擬授業を行っていく。アンケート調査なども踏まえて、現場の意見をアプリに反映させる流れで改良し、進めていきたい。

また、班内での意見交流がこの 3 か月に関しては乏しかったため、今後はそこをしっかりとやり切れるように考えていきたいと思う。